

- 普通児と同じ扱いをする。
 - 専門施設に入所させる。
 - 心身障害児の原因を知る。
- ⑤ 子供を指導する際、とすると、表面的な行動に目を奪われて、偏見を持つことが多いように思われるが、心の内面をとらえて指導する態度の方が、子供にとっては望ましいことであろう。

第3節 教職員研修

教育センターは、新しい時代の要請にこたえるため、県内小・中・高等学校職員の現職研修の場として設立された唯一の研修機関である。したがって、本県教職員の資質の向上を図るため、下記の講座を開設し、講義・協議・演習・実習・観察・実験等を通して専門の内容を深めるとともに、全員宿泊によって人間的研修をも積み、学校及び地域における教育活動を一層推進させるべく努力してきた。

学校別講座数や受講者数は次の通りである。

	講 座 数	受 講 者 数
小 学 校	15	1,043名
中 学 校	16	709
高 等 学 校	13	370
計	44	2,122

11月下旬から12月上旬にわたって行われた、国労・動労ストのため中止となった講座があり、講座数及び受講人員が予定より若干減少した。

1 学校経営講座

(1) 学校経営(A)講座

- ① 期日・人員等
 ア、6月10日～6月13日 10月6日～10月9日
 1月27日～1月30日 年間3回の断続研修
 イ、小・中・高校の教頭 30名
- ② 主な内容
- 学校経営の意義、機能、計画、組織
 - 教授組織
 - 学校評価
 - 教育研究法と主題研究
 - 文化、経済等の一般教養

(2) 学校経営(B)講座

- ① 期日・人員等
 ア、5月27日～5月30日 10月28日～10月31日
 2月3日～2月6日 年間3回の断続研修
 イ、小・中学校の中堅教員等 27名
- ② 主な内容
- 学校経営の意義、機能、法規、組織、計画
 - 学年・学級経営と教科経営組織
 - 研修組織と運営
 - 学習指導とその理論
 - 現代教育の諸問題

- 教育調査研究法と主題研究

2 教育研究法講座

- ① 期日・人員等
 ア、6月16日～6月20日 9月9日～9月13日
 11月18日～11月22日 2月16日～2月20日
 年間4回の断続研修
 イ、小・中学校教科指導の中堅教員 32名
- ② 主な内容
- 学習指導法（指導案のたて方の理論と教材研究の進め方）
 - 授業研究法（授業分析の基礎理論と授業研究）
 - 教育研究法、主題研究
 - 児童心理、学習心理、思考心理
 - 学習理論と評価
 - 授業改造のための教育学

3 教育学講座

(1) 小学校教育学講座

- ① 期日・人員等
 ア、第1班 5月27日～5月31日
 第2班 6月24日～6月28日
 第3班 9月16日～9月20日
 イ、小学校教員 91名
- ② 主な内容
- 教育方法の改善と教育学
 - 授業のシステム化と学習プログラム
 - 教育機器活用上の諸問題
 - 反応分析装置の特性と活用法
 - VTRの機能と活用法
 - ソフトウェア（TP教材、ビデオ教材、シート教材等）製作研究

(2) 中学校教育学講座

- ① 期日・人員等
 ア、第1班 12月2日～12月6日……（中止）
 第2班 1月27日～1月31日
 イ、中学校教員 30名
- ② 主な内容
- 教育方法の改善と教育学
 - 授業のシステム化と学習プログラム
 - 教育機器活用上の諸問題
 - 反応分析装置の機能と活用法
 - VTRの機能と活用法
 - ソフトウェア（TP教材、ビデオ教材等）製作研究

(3) 高等学校教育学講座

- ① 期日・人員等
 ア、10月28日～10月31日
 イ、高等学校教員 25名
- ② 主な内容
- 教育方法の改善と教育学
 - 授業のシステム化と教授プログラム
 - 教育機器活用上の諸問題
 - OHPの活用法とTPの作り方